

ほっけもん

195 おにぎり



薩摩郷句 兼題『素麺』

初盆に食傷をすそな素麺攻め

(唱) ステーキでんち 言をごたいばつ 諸木小春

割竹を素麺が走つ子は大騒動

(唱) 俺も参加しち 爺すい出っ来っ 上村牛歩

朝晩に素麺の料理じゃあ力が無し

(唱) 栄養失調ん 寸前じゃした 西ノ園ひらり

長電話うえ素麺な鍋かい噴っ上げっ

(唱) 語い出せたや 鍋あ頭て無し 北村虎王

ダイエツト素麺が良かち桶一杯

(唱) そげんも食えば 瘦すい事ちやして 高辻満天

大崎短歌会

一月余降らざりし雨降り出して池の
鯉たちピチピチはねる

行騰泰子

無人補給船こうのどりの打ち上げ一
瞬をテレビにて見る

長重悦子

穫れたての新米姉に食べさせむ茶碗
によそい病院へ急ぐ

坂元つる子

殊の外紫蘇の出来良く今年梅漬けざ
りしことしきりに悔やむ

穂園芳江

丘に立つ病院の三階より百八拾度絶
景なるかな病いも忘れ

宮原のり

大崎俳句会

風薫る山の風車の廻りけり

桑原正樹

轉ぶなよ夫の声や夏夕べ

町田ヤス

雨の日のアイロン掛けや更衣

内田ちどり

白鷺や屋根から沼へ一直線

三浦倫子

花苺荷香り賞でつつ夕餉かな

中崎ハナエ

終日を地に這ふ犬の酷暑かな

春田昌子

倉敷の白壁映ゆる蛇の目傘

二見淑

今月の表紙



おおさきチャレンジ朝市での一コマ

今回で11回目を迎えた『おおさきチャレンジ朝市』(毎月第2日曜日に開催)に登場した宇都口の『ひよっとこ踊り』です。真夏の暑さにも負けないよう、ユーモラスに会場を練り歩きました。

人権啓発シリーズ

北朝鮮当局による拉致被害者の人権

施策の方向性

① 拉致問題を風化させないようポスターの掲示・

チラシの配布や、『北朝鮮人権侵害問題啓発週間』

等において県と連携しての講演会・写真パネル展

などの開催により、周知・啓発に努めます。